

統計用語集作成プロジェクトについて

三 浦 由 己 (駿河台大学)

1 プロジェクトの経緯と目的

I.S.I.はその独自の事業の1つとして1993年以来多言語統計用語集作成のプロジェクトを進めており、かねてから日本語版をそれに含めたい意向をもち、非公式に協力を求めてきた。本報告で紹介する日本の統計用語集作成プロジェクトは、I.S.I.の要請に応じて、本学会統計教育委員会の活動の一環として進めているものである。このプロジェクトは、単にI.S.I.に日本語版の資料を提供するだけでなく、国内での利用のために、I.S.I.が作成したデータベースの一部を利用して、日本語の統計用語を主要言語と対比したデータベースを作成して、インターネットを通じて提供しようとするものである。

2 I.S.I.の多言語統計用語集の概要

統計用語辞典は色々な言語のものが存在するが、それらのほとんどは英語からの翻訳である。限られた専門分野においては、2ヶ国語以上の言語による辞典が存在する。I.S.I.は、これらの既存の資料を利用しながら、色々な言語による広い分野にわたる統計用語を対比できる形でデータベース化して利用に供することは有用であると考えて、1993年に多言語統計用語集作成のプロジェクトを始めた。

このプロジェクトは、各国統計専門家及びEU統計局(Eurostat)の協力によって作業が進められ、現在までのところ19言語¹⁾による統計用語がデータベース化されている。統計用語は、I.S.I.刊行物であるF.H.C.マリOTT編集の統計用語辞典(第5版)²⁾で使われている用語約3,000語をベースにした。内容的には、理論及び応用にわたる用語が広く含まれているが、数理統計関係の用語が多く、経済統計、社会統計、人口統計の用語は比較的少ない。

これらの用語は、各言語ごとにデータベースが作成され、中国語以外はアルファベットにより検索できるようになっている。すなわち、A, B, …で検索すれば、それぞれA, B, …で始まる用語が表示されるようになっている。これら各言語による用語を対比して一覧できるものは作成されていないが、英語、フランス語、ドイツ語の用語に関しては、英語－フランス語、英語－ドイツ語、フランス語－英語、フランス語－ドイツ語、ドイツ語－英語、ドイツ語－フランス語のそれぞれの対について、両国語を対比したリストが作成されている。

¹⁾ 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ポルトガル語、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語、アイスランド語、ポーランド語、ハンガリー語、トルコ語、中国語、現代ペルシャ語、アフリカーンス語、エウスカラ語、スロベニア語の19言語。

²⁾ F.H.C. Marriott, ed., *A Dictionary of Statistical Terms, Fifth Edition*. Longman Scientific & Technical. Essex, 1990.

これらのデータベースは、I.S.I.のホームページ³⁾及びEurostatのホームページ⁴⁾に収録されており、インターネットを通じて自由に利用できるようになっている。

3 日本のプロジェクトの概要

日本のプロジェクトは、I.S.I.が選定した約3,000語について日本語版を作成して、その結果をデータベース化するものである。日本語への翻訳は、統計数理研究所村上教授、東洋大学渡辺教授、鹿児島大学宿久助教授の3グループで分担して行い、作成された素案を統計教育委員会に配布して検討を行って、必要な修正を加えた。その成果物はI.S.I.のデータベースに含めるために、I.S.I.に送付することとしている。

さらに、国内においてはこの成果を独自にデータベース化して、統計学研究者のみならず、他分野の専門家で統計を利用する者、統計実務家、学生並びに一般の統計利用者の便に供することとしている。データベース化は、鹿児島大学宿久助教授によるものである。

日本においても、いくつかの統計用語辞典が存在し、『統計学辞典』等でも用語の英語による表記が与えられている。また、千葉大学統計グループによるケンドール=バックランドの統計用語辞典の翻訳⁵⁾もある。しかし、日本語の用語を英語以外の言語と対比できるものはない。

そこで、このプロジェクトでは、日本語版を検索機能を付け加えてデータベース化するだけでなく、I.S.I.が作成したデータベースから英語版、フランス語版、ドイツ語版を取り込んで、国内で利用度が高いと思われる日本語、英語、フランス語、ドイツ語を対比した用語集を相互に検索可能な機能を付けてデータベース化して、それをインターネットを通じて一般の利用に供する。このデータベースは、将来、用語の追加やその他の言語の追加ができるように、弾力性を持たせてある。

4 今後の課題

I.S.I.の統計用語辞典は最近第6版⁶⁾が刊行され、I.S.I.ではそのフォローアップとしてさらに次の版のための用語の追加、内容の見直しを始めている。今回作成した第5版の用語をベースにした日本語版のデータベースを、この第6版により更新する必要がある。フランス語、ドイツ語については、I.S.I.のプロジェクトの内容更新を待って更新の作業を進める。

³⁾ <http://www.cbs.nl/isi/glossary.htm>

⁴⁾ <http://www.europa.eu.int/en/comm/eurostat/research/isi/>

⁵⁾ M.G. Kendall, W.R. Buckland 著, 千葉大学統計グループ訳, 『統計学用語辞典』, 丸善, 1987年。

⁶⁾ Yadolah Dodge, ed., *The Oxford Dictionary of Statistical Terms, Sixth Edition*, The Oxford University Press, 2003